



Contents

主要な経営指標	. 2
・預金・貸出金の状況	. 2
主要な経営諸表	. 3
・協金法及び金融再生法に基づく債権に対する保全額 …	. 4
有価証券の時価情報	. 4
・自己資本の構成に関する事項	. 5
・いわしん SDG s 行動宣言	. 6
・職域サポート制度「いわしん安心バリュー」	. 6
・地域密着型金融への取組み	. 7
・"アフターコロナ"の環境下での事業者支援	. 8
・創業・起業、新事業支援 ······	· 10
・経営改善・事業再構築・事業承継支援	· 10
・地域を応援する取組み	· 11
・取扱商品のご紹介<預金編>	· 12
・取扱商品のご紹介<融資編>	· 13
・地域社会貢献への取組み	· 14
・店舗のご案内	

経営理念

私たちは地域で暮らす全ての人が幸福せになることを願って行動する。

_ビジョン

そのために

私たちは、いわしんの役割と仕事の目的を理解し、やりがいを感じ、 私たち自身が幸福せであることが前提だ。

《誓い》

- 1. 利他心を涵養する。
- 2. 誠実である。
- 3. 行動的である。
- 4. 知識と教養を身につける努力をする。
- 5. 創造力を高める努力をする。

_ パーパス《存在意義》

懸命に真面目に生きている経済的弱者を扶け、喜びを分かち合おう。



主要な経営指標

(2023年9月30日現在)

預 金	2,064億7,347万円
自己資本	215億9,725万円
出資金	145億1,365万円

貸	出	金	1,205億8,518万円
組	合	員	41,522名
店	舗	数	15店
役	職員	数	189名

預金・貸出金の状況

2023年9月末現在の預金残高は**2,064億73百万円**(前期末比28億78百万円増加)であり、個人流動性預金や法人事業性資金及び地公体預託金の受入れ等により増加いたしました。

2023年9月末現在の貸出金残高は1,205億85百万円(前期末比2億39百万円増加)であり、事業者資金繰り支援に加え、個人向けローン等の推進を行ったことにより増加いたしました。





◆貸出金業種別残高・構成比

(単位:百万円、%)

w 또 메	2023年	9月期	〈参考〉2023年3月期	
業種別	金額	構成比	金額	構成比
製	5,154	4.3%	5,177	4.3%
農業・・林業	124	0.0%	119	0.0%
漁業	173	0.1%	194	0.1%
鉱 業 ・採 石 業 ・砂 利 採 取 業	230	0.2%	183	0.1%
建	14,892	12.4%	16,316	13.6%
電 気・ガス・熱 供 給・水 道 業	676	0.6%	693	0.6%
情報通信業	182	0.1%	183	0.1%
運 輸 業 ・ 郵 便 業	3,021	2.5%	3,257	2.7%
卸 売 業 · 小 売 業	7,361	6.1%	7,550	6.3%
金融業・保険業	801	0.7%	802	0.7%
不 動 産 業	23,908	19.8%	21,865	18.2%
物品賃貸業	184	0.1%	197	0.1%
学術研究・専門・技術サービス業	_	_	_	_
宿泊業	7,740	6.4%	7,811	6.5%
飲食業	1,815	1.5%	1,878	1.6%
生活関連サービス業・娯楽業	868	0.7%	896	0.7%
教育 · 学習 支援業	358	0.3%	372	0.3%
医療 · 福祉	3,688	3.1%	3,709	3.1%
そ の 他 の サ - ビ ス	8,794	7.3%	8,995	7.5%
その他の産業	40	0.0%	114	0.0%
小計	80,019	66.3%	80,319	66.7%
地 方 公 共 団 体	5,988	5.0%	5,632	4.7%
個 人 (住 宅 · 消 費 · 納 税 資 金 等)	34,577	28.7%	34,394	28.6%
合 計	120,585	100.0%	120,345	100.00%

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

主要な経営諸表

2023年度上期の決算損益は、経営の健全化および効率化に積極的に取り組んだ結果、コア業務純益4億95百万円(前年同期比20百万円減少)、経常利益2億36百万円(前年同期比3億17百万円減少)、当期純利益2億14百万円(前年同期比3億23百万円減少)となっております。

◆資産・負債及び純資産の状況

▼貝性・貝頂及び代貝性の状況						
科目		資産	の部			
14		2022年9月期	2023年9月期			
現	金	2,908	3,295			
預 (ナ 金	83,016	73,772			
有 価	証券	51,283	47,307			
貸 と	出 金	118,225	120,585			
そのか	也 資 産	1,373	1,716			
有形固	定資産	2,995	2,918			
無形固	定資産	7	7			
繰 延 税	金資産	430	152			
債 務 保	証見返	247	170			
貸 倒 5	引 当 金	△ 1,696	△ 1,563			
(うち個別質	貸倒引当金)	△ 890	△ 772			
資産の	部合計	258,790	248.362			

			(単位:百万円)
 科 目		負債及び約	ゼ資産の部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		2022年9月期	2023年9月期
預 金 積 金	È	208,402	206,473
借 用 金	È	29,300	21,300
その他負債	責	455	485
賞与引当金	È	34	34
退職給付引当金	È	71	58
役員退職慰労引当金	È	111	131
その他の引当金	È	27	13
再評価に係る繰延税金負債	責	124	124
債 務 保 ፤	Œ	247	170
負債の部合計	†	238,776	228,792
出 資 金	È	14,316	14,513
資本剰余金	È	1,975	1,975
利益剰余金	È	4,103	4,349
その他有価証券評価差額金	金	△ 591	△ 1,479
土地再評価差額金	È	210	210
純資産の部合	計	20,014	19,569
負債及び純資産の部合	Ħ	258,790	248,362

◆損益の状況

	科]	2022年9月期	2023年9月期
経	常	収	益	1,647	1,747
	業務	収	益	1,605	1,605
	資金	運用山	又益	1,456	1,448
	(うち	貸出金利	制息)	1,138	1,150
	役務!	取引等	収益	136	151
	そのか	也業務」	収益	13	5
	臨時	収	益	42	141
経	常	費	用	1,093	1,511
	業務	費	用	1,085	1,447
	資金	調達費	貴用	33	31
	(うち	預金利	息)	32	31
	役務!	取引等	費用	129	131
	そのか	也業務的	費用	0	355
	一般貸佣	到引当金統	^操 入額	_	△ 19
	経		費	922	947
	臨時	費	用	8	64

₹	斗	E	1	2022年9月期	2023年9月期
経	常	利	益	554	236
	業務	孫 純	益	520	158
	コア	業務系	益	516	495
	コァ (除く投資		-	516	495
特	別	利	益	_	1
特	別	損	失	1	0
税目	引前当	期純和	可益	553	236
法人	税・住民	税及び事	業税	15	22
法。	人税等	手調 惠	鱼額	_	_
当	期級	屯利	益	537	214

(単位:百万円)

⁽注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計 が一致しない場合があります。

協金法及び金融再生法に基づく債権に対する保全額

(単位:百万円、%)

(単位:百万円)

(単位:百万円)

△ 1,373

2023年3月期

49,708

X	分	債権額 (A)	担保·保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当金引当率 (C)/((A)-(B))
破産更生債権及び	2023年3月期	3,145	2,853	292	3,145	100.00%	100.00%
これらに準ずる債権	2023年9月期	3,319	2,904	414	3,319	100.00%	100.00%
危 険 債 権	2023年3月期	2,489	1,244	424	1,668	67.04%	34.09%
	2023年9月期	2,399	1,204	357	1,562	65.08%	29.93%
三月以上延滞債権	2023年3月期	9	7	0	7	81.02%	20.55%
二月以上延佈貝惟	2023年9月期	16	9	0	9	56.89%	4.47%
貸出条件緩和債権	2023年3月期	70	41	3	45	63.83%	11.95%
貝山米什板刈貝惟	2023年9月期	293	133	5	139	47.33%	3.69%
要管理債権	2023年3月期	80	49	3	53	65.87%	12.57%
安 吕 珪 頂 惟	2023年9月期	310	142	6	148	47.85%	3.72%
不良債権計	2023年3月期	5,715	4,147	720	4,867	85.16%	45.93%
小 反 原 惟 司	2023年9月期	6,030	4,251	778	5,030	83.41%	43.78%
正常債権	2023年3月期	115,024					
正常債権	2023年9月期	114,925					
숨 計	2023年3月期	120,740		不良債権比	384	3年3月期	4.73%
수 하	2023年9月期	120,956			2023	8年9月期	4.98%

⁽注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

有価証券の時価情報

◆満期保有目的の債券で時価のあるもの

	種類		2023年9月期			号〉2023年3	月期
	作	貸借対照表計上額	時 価	差額	貸借対照表計上額	時 価	差額
1生/再長谷供社	債 券	4,197	4,162	△ 35	_	_	_
時価が貸借対 照表計上額を	社 債	4,197	4,162	△ 35	_	_	_
超えないもの	その他	900	835	△ 64	300	250	△ 49
E2.601007	小 計	5,097	4,997	△ 100	300	250	△ 49
合	計	5,097	4,997	△ 100	300	250	△ 49

⁽注) 貸借対照表計上額は、基準日現在における市場価格等に基づいております。 「社債」には、政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれます。 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

2023年9月期

35,242

43,168

◆その他有価証券で時価のあるもの

貸借対照表計上額 取得原価 貸借対照表計上額 取得原価 5,933 5,798 135 7,205 6,999 206 債 券 1,359 1,295 63 1,407 1,295 111 国 債 貸借対照表 219 200 19 223 200 23 計上額が 地方債 71 4,354 4,303 51 5,575 5,503 取得原価を 社 債 2,157 2,127 超えるもの 29 595 18 614 その 他 8,091 7,926 7,820 36,272 30,200 31,533 △ 1,333 35,120 △ 1,151 債 券 貸借対照表 債 1,894 2,140 △ 245 5,957 6,415 △ 458 玉 計上額が 28,305 29,393 △ 1,087 29,163 29,856 △ 693 社 債 取得原価を △ 311 △ 447 3,397 3,708 5,393 5,841 その 他 超えないもの

△ 1,644

△ 1,479

48,335

33,597

41,689

各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

⁽注) 貸借対照表計上額は、基準日現在における市場価格等に基づいております。 「社債」には、政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれます。

上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

自己資本の構成に関する事項

金融機関の健全性を示す最も重要な指標である自己資本比率は、国内基準4%を上回る17.81%(2023年9月末現在)となっております。

(単位:百万円)

項 目	2022年9月期	2023年9月期
コア資本に係る基礎項目 (1)		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定又は会員勘定の額	20,395	20,838
うち、出資金及び資本剰余金の額	16,291	16,489
うち、利益剰余金の額	4,103	4,349
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	805	791
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	805	791
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、経過措置(自己資本比率改正告示附則第5条第7項)によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	30	15
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	21,231	21,645
コア資本に係る調整項目 (2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	5	5
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	5	5
前払年金費用の額	51	42
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	56	47
自己資本		
自己資本の額((イ) - (ロ))(ハ)	21,174	21,597
リスク・アセット等 (3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	112,615	115,969
資産(オン・バランス)項目	112,386	115,831
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△ 3,264	△ 1,164
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに 係る経過措置(自己資本比率改正告示附則第12条第7項又は第8項)を 用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いずに算出し たリスク・アセットの額を控除した額	△ 3,600	△ 1,500
うち、上記以外に該当するものの額	335	335
オフ・バランス等取引項目	228	138
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	5,114	5,266
リスク・アセット等の額の合計額(二)	117,729	121,235
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)/(二))	17.98%	17.81%

⁽注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。 自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第6条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定 に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判 断するための基準(平成18年金融庁告示第22号)」に係る算式に基づき算出しております。なお、いわしんは国内基準により自己 資本比率を算出しております。

いわしんSDGs行動宣言

SDGs(持続可能な開発目標)とは、

2015年9月の国連サミットで採択された「持続 可能な開発のための2030アジェンダーに記載さ れた2016年から2030年までの国際目標です。 「貧困をなくそう」や「飢餓をゼロに」など17の ゴールと、そのゴールごとに設定された169の ターゲット(個別目標)で構成されています。世界 的にその重要性が認識され、日本でもその積極 的な推進が期待されています。

SUSTAINABLE GALS



いわしん SDGs行動宣言























I.誰もが金融サービスを 受けられる仕組みづくり

【いわしん】は地域を丸ごと支える金融機関として、 良質な金融商品・サービスの継続的な提供を通じ て、地域に暮らす全ての人々が安全・安心・豊かに暮 らせる社会づくりを推進します。また、社会的・経済 的に困難な状況に置かれた人々に寄り添いながら、 経済的自立の支援に取組みます。









Ⅱ.多様な人たちが

活躍できる地域づくり

【いわしん】は年齢・性別・障がいの有無・経済的地 位の違いなどによって、差別や排除、社会的孤立に 陥ったりすることなく、健康的で安心して生活でき る社会の実現を目指します。また、誰もが平等に質 の高い教育を受ける機会が保障され、地域に暮ら す全ての人々が自らの能力を高められる環境づく りを推進します。









Ⅲ.環境にやさしい

魅力あるまちづくり

【いわしん】は環境や社会への配慮に優れた企業へ の投融資や、それらに取組む団体との連携等を通じ て、地域の課題解決へ向け長期的な視点を持ち、持 続可能な社会づくりに取組みます。また、企業価値 の向上、豊かな生活の実現など、地域・お客様・当組 合それぞれの持続的な成長を目指します。

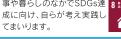






IV.高品質な金融サービスを 提供できる組織づくり

【いわしん】は信用組合業界にとどまらず、行政や外 部機関、経済団体に加えてNPOや民間機関などと 幅広く連携を図りながら、各機関・団体とのネット ワークを活用した地域課題の解決への取組みなど を通じて、平和で誰もが安心して生活できる共生社 会の実現を目指します。いわしん役職員は一人ひと りが地域のステークホルダーとして、それぞれの仕 事や暮らしのなかでSDGs達 8 跳続



てまいります。





職域サポート制度「いわしん安心バリュー」

いわしんは、「地方創生=地域の持続的な成長」には 地域にある中小企業・小規模事業者の経営基盤の安定が 欠かせない、との認識のもと、「地域とそこで暮らす人 たちすべてを丸ごと支える」という営業方針を2013年 から掲げています。具体的な施策の一つとして、独自の 職域サポート制度「いわしん安心バリュー」を推進して います。

この制度は、いわしんと協定を結んだ企業・事業者で 働く従業員からの個人ローンの申し込みに対しては原則 すべて応諾(申込みをお断りしない)とし、一定の要件 を満たす方には融資利率の引下げをおこなう、というも のです。車、住宅、教育、介護といった暮らしに訪れる ライフイベントに対して金融面でのバックアップを**いわ**

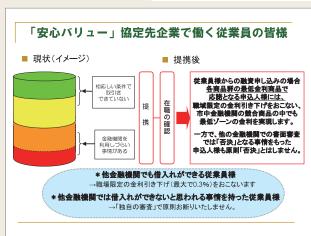
しんが担うことで『安心して働ける』職場づくりをご支援いたします。











地域密着型金融への取組み

いわしんは、組合員による相互扶助を設立の理念とする協同組織金融機関です。 いわき市並びに相双地区で事業を営み居住する方々を対象に、組合員としての責任を受け入れる意思のある全ての人々に対して開かれている地域金融機関です。









いわしんは、金融を通した地域貢献を重要な社会的役割と認識し、金融の円滑化に積極的に取り組んできました。長期に及んだ新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえ、組合員への円滑な資金供給や貸出条件の変更等の対応とともに、より一層コンサルティング機能を発揮し、経営改善・事業再生・再構築支援に取り組んでまいります。

◆日本政策金融公庫との連携強化の実践に向けた取組み 【合同特別相談会】

いわしんは、コロナ後の原材料や労務費などの上昇に起因した企業物価高騰が続く中にあって、新たなビジネスモデルの再構築や経営課題解決に取組む地域の中小企業・小規模事業者の面的支援を強化する目的で組成した「磐城国地域振興プラットフォーム」の連携機関である日本政策金融公庫とともに『合同特別相談会』を実施しています。新規創業や第二創業に向けた事業計画、販路拡大・事業承継・DXに向けた取組みに対する経営課題、ゼロゼロ融資返済開始に伴う資金繰り相談などに協働で対応し、地域の事業者の皆さんを下支えしています。



◆合同特別相談会(過去3回の相談件数)

相談内訳	令和4年10月	令和4年12月	令和5年9月
Ti ky ya it	10/14、15 (2日間)	12/2、3(2日間)	9/6、9(2日間)
相談合計	29件	37件	24件
事業者合計	24件	26件	14件
融資相談	8件	14件	2件
公庫との協調新規	9件	6件	6件
条件変更(公庫協調含): 課題解決	7件	6件	6件
個人合計	5件	11件	10件
融資相談	2件	11件	10件
条件変更他	3件	0件	0件

◆条件変更対応状況

単位(件、百万円)

◆コロナ対策融資対応状況 単位(件、百万円)

条件変更対応実績		
実行件数	実行金額	
343	10,138	

伴走支援型特別保証制度			
実行件数 実行金額			
19	378		

(注) 実績値は、2023年4月から9月の累計を百万円未満切り捨て表記しています。

◆「経営者保証に関するガイドライン」の取組み状況

2023年度9月末**いわしん**において、「新規に無保証で融資した件数」は335件。「新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合」は46.39%、「保証契約を解除した件数」及び「経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数(いわしんをメイン金融機関として実施したものに限る)」はありませんでした。

"アフターコロナ"の環境下での事業者支援

◆官民協働によるクラウドファンディング 「企業・ひと・技 応援ファンド」









いわしんは、自らエリアオーナーとなって地域に特化した クラウドファンディングサイト『CAMPFIREクラウドファ ンディング磐城国』の運営を2016年2月から行っています。

コロナ禍を契機に新たなビジネスモデルの構築や伝統ある技術の継承に取り組む事業者を支援するためにいわき市、いわき商工会議所、いわき産学官ネットワーク協会との官民協働で2020年8月に「企業・ひと・技応援ファンド」を立ち上げ、開始から3年間で29事業者が起案して、25事業者が目標を達成しています。



起案事業者数	支援者数	調達金額合計
29先	2,928名	29,698,111円



いわしんが運営する 「CAMPFIREクラウドファンディング磐城国」

◆「ダイバーシティ人材のマッチング交流会」の開催

コロナ後における事業者の経営課題解決を促進するため、**いわしん**は環境変化を捉えた事業の持続可能性を高める本業支援の取組みを強化しております。

「いわき市副業人材活用事業」との連携による現役世代の「副業人材」、東京圏の企業OBで専門知識を持つ「新現役」、障害者雇用の就労支援事業者に加え、新たに外国人技能実習生の受入れをサポートする地元協同組合が参加するなど4分野の多様な人材とのマッチング交流会をいわき市と共催で2023年1月に実施し、8事業者が高度人材とマッチングが実現しました。



支援先数	応募した人材数	マッチング先数
11先	59名	8名



「ダイバーシティ人材のマッチング交流会」を開催

◆各種セミナーによるタイムリーな情報提供

経営者交流会「うるしの実クラブ・つつじの会」が主催して、「インボイス制度」についての不安を解消する目的で『いまさら聞けない…インボイス制度』のセミナーを開催しました。講師にいわき税務署の審理専門官をお招きし、参加事業者からの多くの質問に分かり易く丁寧に回答いただきながら、仕入税額控除の要件などの理解を深めました。

いわしんは、今後も有益な情報提供をタイムリーに行ってまいります。



インボイス制度にかかるセミナーを開催

◆「しんくみ食のビジネスマッチング展」

全国のバイヤーを対象とした商談会を利用した販路拡大支援

いわしんは、県産農林 水産物や加工品に対する 処理水放出による風評や コロナ禍での販路の消 失・商談機会の逸失に悩 む地元関連事業者の現状 を打破するため、信用組 合の系統機関である全信 組連が主催する「しんく み食のビジネスマッチン グ展しを活用し、首都圏 はじめ全国各地のバイ



リアル開催のイメージ



開催を告知するパンフレット

ヤーを対象とした商談を後押しています。

2023年度は、従来の食品・飲料品のお取引先に加え、新たに食に関連

する生活雑貨等のお取引先も対象となり、東京をはじめとする首都圏のバイヤーとのマッチング機会をオン ライン商談を実施しています。

東日本大震災以降さまざまな自然災害や予期せぬコロナ禍などに直面しながらも地域の食と文化を発信し 続ける事業者の想いに寄り添いながら販路拡大のサポートに取り組んでいます。

▶ 「2022しんくみ食のビジネスマッチング展」実績

(2022年度) 実施内容

▶ [2023しんくみ食のビジネスマッチング展] (2023年度)

出展者数	商談サイト 閲覧数	商談数実績	マッチング数
6社	269件	16件	3社

出展者数	オンライン 提示期間	オンライン 個別商談期間
13社	10月2日~ 11月30日	11月13日~ 11月17日

▶JR東日本と連携した通販サイトを活用した販路拡大支援 「JRE MALL東北MONO WEB SHOP」

いわしんは、2022年度よりJR東日本仙台支局と連携し、JR東日本が運営する通販サイト「JRE MALL 東北MONO WEB SHOP」にいわき市内の事業者が取り扱う特徴ある商品や隠れた銘品、生産者のこだわ り商品を掲載し、ネット通販を活用した販路拡大支援に取り組んでいます。

「JRE MALL」で【しんくみ×東北MONO】と検索すると出店事業者のページが表示されます。



【しんくみ×東北MONO】企画書



「JRE MALL東北MONO WEB SHOP」ページ

創業・起業、新事業支援

支援機関との連携による創業支援









いわしんは、全産業に及ぶ経営者の高年齢化、 **≥ 創業・起業、新事業支援に係る融資実績**(2023年9月末現在) 後継者の不足といった構造的な地域課題に対す る対応策のひとつとして、創業・起業、新事業 支援に取り組んでいます。

融資、投資、クラウドファンディングといっ た多様な資金調達手段の仕組みを独自に提供す るばかりではなく、各種支援団体との連携を深

		2022	2023
創業計画の策定支援先数		17先	14先
創業期の取引先への	プロパー	6先	0先
融資先数	保証協会との協調	31先	14先
創業に係る政府系金融機関との協調融資		9先	4先

めながら、いわき、浜通り地域が『積極的にベンチャーを応援する地域』であることを広く発信して、この 地域に縁のあるUIJターンの呼び込みと域内での創業・起業者の発掘、育成支援を行っています。

◆「創業塾」の開催

いわしんは、2017年からいわき市との共催による『いわき市特定創 業支援事業・磐城国地域振興創業塾」を開講しています。全6講座を会 場及びオンライン併用で開催し、会場受講者15名オンライン受講者17 名が受講しています。次回は2024年3月~4月に全6講座を会場受講 形式で開催する予定です。

>「いわき市特定創業支援事業・磐城国地域振興創業塾」の累計受講者数

受講登録参加者数	延べ参加者数	市発行証明書交付対象者数
175名	703名	134名



「いわき市特定創業支援事業」 として開催している創業塾

◆創業・起業者向けの専用融資商品「フロンティア」

いわしんでは、顧問契約を結ぶ中小企業診断士等の専門家が事業計画策定から融 資後のフォローアップまでトータルサポートする創業・起業者向けの専用 融資商品「フロンティア」を取り扱っており、2011年1月の取扱開始か ら多くの創業・起業者の皆さんにご利用いただいております。



フロンティア

経営改善・事業再構築・事業承継支援









いわしんは、取引事業者の経営 ▶経営改善・事業再生・事業再構築に係る専門家相談及び 外部機関の専門家派遣実施回数・先数 環境が大きく様変わりしている

中、連携する公認会計士や中小企 業診断士のほか「オールふくしま 中小企業・小規模事業者経営支援 連絡協議会」並びに「福島県事業 承継・引継支援センター」などの 支援機関との連携を強化しながら 経営改善から事業承継支援まで、 企業・事業者のライフステージに 合わせて幅広い伴走支援を行って

います。

いわしん専門家及び 外部機関	2022年度 20月末現在)		改善がみられ ている先
いわしん専門家	61回(32先)	40回(18先)	4先
福島県よろず支援拠点	20回(6先)	2回(1先)	_
福島県信用保証協会	_	_	_
中小企業基盤整備機構	_	_	_
合 計	81回(38先)	42回(19先)	4先

▶ コンサルティング実施回数・先数 (課題別) (2023年9月末現在)

	経営改善 事業再生	事業承継	創業·新事業	補助金 助成金	合 計
2022年度	37回(18先)	8回(6先)	17回(8先)	7回(6先)	69回(38先)
2023年度 (9月末現在)	21回(9先)	1回(1先)	12回(5先)	9回(5先)	43回(20先)

地域を応援する取組み

いわしんは相互扶助を基本理念とし地域密着を指針とする地域金融機関であり、企業としての社会的責任を果たし、地域社会の発展に大いに貢献してまいります。時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守ることも重要な課題であると考えます。









◆いわしん子育て応援団

「**いわしん**」は地域の宝であるお子様の成長を応援することが 私たちの経営理念でもある「地域社会への貢献」にも繋がると いう考えから、役職員全員で『子育て応援団』を結成しております。





● こども未来応援定期預金「エール」 県下4信用組合が合同で発売した定期預金です。 販売総額の0.01% (最大100万円)を福島県こども未来局の 「福島県東日本大震災子ども支援基金」に寄付致します。

将来を見据えた貯蓄をお手伝い

- 「子育て応援定期預金」
- 「子育て応援定期積金」

・出生体重預金「すこやか」 生まれてきたお子様を 祝い、感動の記録を残す 専用預金が誕生しました。 本商品を通じ、お子様の 成長を見守り続け、発生

するライフイベントに対

し、お手伝いさせて いただきます。





ライフイベントに関係するお金のお悩みをサポート

- ●部活動応援ローン
- ・小学生専用ローン
- ●中学生専用ローン
- ●高校生専用ローン
- ・大学生専用ローン



◆年金友の会

大切な年金を安心してお受け取りいただくために

- 友の会会員特典「ゆうゆう定期預金」「ゆうゆう定期積金」
- 誕生日記念品
- 年金ご予約サービス
- ご予約特典 ゆうゆう定期「つなぐ」

◆次の世代へ

- 相続信託「しんくみ相続信託」
 - * 相続が発生したとき、複雑な手続きに悩まされる ことなく、スムーズに受取人がご資金を一括で受 け取ることができます。
- 相続定期預金「子子孫孫」
 - *お客さまの大切な財産をご家族に受け継がれるために

HERENDE ELLENGUE ELLE

0.20% F TO 174

最大1,000万円

投資信託を開始を



◆いわきFC応援

● 自動貸越サービス機能付き「いわきFC応援口座」 応援口座にセットした貸越利用平均残高の1%を 活動支援金としていわきFCへ寄付します。



取扱商品のご紹介〈預金編〉

〈詳しくは各支店または担当者までご相談ください〉

選べる普通預金通帳・カードご自身のスタイルに合ったデザイン通帳をお選びいただけます





預金以外の資産運用商品

- ・個人向け国債(10年・5年・3年)
- ·投資信託 (株式·公社債)
- ・生損保商品(介護年金保険・火災保険・その他)

●貯める預金商品

- ・懸賞金付定期預金「はまかぜ」
- ・生活応援定期預金「いわしん自由自在 III」
- · 退職金専用定期預金





◆法人、事業者のお客様向け融資商品

- 創業新事業支援資金「フロンティア」
- 事業承継資金「TUNAGU」
- ちいきの"力" 5000・3000
- いわしん新型コロナ対策定型ビジネスローン 「みんなの力」「みんなの力॥」「バックアップ」
- 福島県緊急経済対策資金
- いわき市中小企業不況・倒産関連対策資金
- いわき市中小企業融資制度
- ふくしま復興特別資金
- ●地域復興応援商品「エール(YELL)」
- ●事業者専用当座貸越「Live-M」(ライブ・エム)
- いわしん新型コロナウイルス感染症対策資金
- いわしん自然災害復興資金



◆個人のお客様向け融資商品

- おとりまとめローン
- 住宅ローンセット型おとりまとめローン
- 不動産担保型おとりまとめローン
- ・フリーローン
- •マイカーローン
- 教育ローン
- ●多目的ローン
- ・リフォームローン
- マイホームサポートローン
- 空き家活用ローン
- 個人事業者向けローン
- カードローン
- いわきFC応援口座 自動貸越サービス機能付き
- 自動貸越機能付き普通預金 ウォレット8
- ●年金生活応援口座 ゆうゆう(当座貸越)
- いわしん住宅ローン
 - いわしん金利選択型住宅ローン「えらベルくんネクストV」
 - いわしん金利選択型住宅ローン「たすかるくん」
 - 長期固定金利型住宅ローン「いわしんフラット35」
 - ■いわしん災害復興住宅ローン







※詳しくは ☎0120-212-334 融資部融資企画部門 まで

地域社会貢献への取組み



◆地域文化・教育の充実と人財育成への取組み

いわしんでは、地域社会の発展及び活性化のため、文化・教育の充実と人財育成に積極的に取り組んでおります。産学連携活動の一環として、次世代を担う人材育成の一助として取組みを行っております。

- ・金融機関の職業体験等を学ぶインターンシップ研修の受け入れ
- ・地元小中学校の職業への意識向上を目的とした教育施設「エリム」でのボランティア活動
- ・給付型奨学金制度である2023年度「いわしんはばたき奨学金」の実施



福島県立湯本高校 いわき市高校生就職支援事業 訪問授業



いわきアカデミア 玉川中学校金融講座

◆台風13号被災にかかる支援活動

台風13号の影響により、浜通りを中心に大雨となり、いわき市内で も内郷地区においては河川の氾濫等による浸水で甚大な被害を受けまし

た。災害ボランティアに より復旧が進むなかいわ しんでは、被災された取 引先や住民の方々へ、お 見舞いのタオルやウェッ トティッシュ等を手渡し ながら、困り事の聞き取 りや災害復旧情報提供を 目的とした訪問活動を実 施しました。



見舞救援物資を運ぶ職員



ボランティア訪問活動



いわき市長へ目録を贈呈

◆いわき市へ災害義援金を贈呈

今般の台風被害を受け、全国信用協同組合連合会の会長を務める広島市信用組合の山本明弘理事長より「地域のために活用してほしい」として寄せられた見舞金と合わせ、「地元の金融機関として力になりたい」との思いから、被災者の生活支援に役立てていただく目的で義援金を贈呈しました。

店舗のご案内

	店 名		住所	電話番号
本		部	〒971-8162いわき市小名浜花畑町2-5	0246(92)4111
1 本	店営業	部	〒971-8162いわき市小名浜花畑町2-5	0246(54)6711
2 江	名 支	店	〒970-0311いわき市江名字北町133	0246(55)7171
❸ 塩	屋崎支	店	〒970-0222いわき市平沼ノ内諏訪原2-16-4	0246(39)3333
4 植	田支	店	〒974-8261いわき市植田町南町1-1-1	0246(62)3158
5 勿	来支	店	〒979-0141いわき市勿来町窪田町通1-128-1	0246(65)4315
6 平	支	店	〒970-8051いわき市平六町目1-7	0246(23)3155
▼ 玉	川支	店	〒971-8124いわき市小名浜住吉字道下36	0246(58)2815
3 泉	支	店	〒971-8185いわき市泉町7-2-1	0246(56)0311
② 本	庁 前 支	店	〒970-8051いわき市平六町目1-7	0246(23)0101
① 内	郷 支	店	〒973-8403いわき市内郷綴町榎下60	0246(26)2089
※ 楢	葉 支	店	〒979-0514双葉郡楢葉町大字下小塙字広畑14-1	0246(38)9303
① 四	倉 支	店	〒979-0201いわき市四倉町字東2-168-4	0246(32)2226
⑫ 好	間支	店	〒970-1152いわき市好間町中好間字下川原43-1	0246(36)5641
₿ 湯	本 支	店	〒972-8321いわき市常磐湯本町天王崎120	0246(42)2185
4 郷	ヶ丘支	店	〒970-8045いわき市郷ヶ丘2-7-17	0246(28)3400

※東日本大震災による被害及び福島第一原発事故の影響により、楢葉支店は四倉支店内にて営業を行っております。

営業店内設置のATMは、「年中無休」「毎日8:00~21:00」ご利用いただけます。



